

## 座長・発表者へのご案内 —シンポジウム・特別講演・受賞講演・YIA—

### 演者の方へ

1. 各演者の発表時間は事前にご案内した通りです。指定された時間内での発表をお願いいたします。
2. 発表は、PC プレゼンテーションのみといたします。
3. セッション開始 30 分前までに PC 受付 (国立京都国際会館本館 1F Room H) にて発表データの受付をお済ませください。

### PC 発表データ作成についてのお願い

1. プレゼンテーション作成ソフトは、Windows 版 PowerPoint (バージョン 2016/2019/office365) を使用してください。文字フォントは、Windows 標準のものをご使用ください。これ以外の文字フォントを使用した場合は、文字、段落のくずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
2. スライドサイズは 16:9 を推奨します。(4:3 でも可)
3. お持ち込み頂けるメディアは、USB フラッシュメモリもしくは CD-R (CD-RW 不可) です。
4. CD-R への書き込みの際は、ファイナライズ (使用したファイルを閉じる) 作業を必ず行ってください。この作業が行われなかった場合は、データを作成した PC 以外で開くことができなくなることがあります。あらかじめ、CD-R を作成した PC 以外でもデータをひらくことができることをご確認ください。
5. メディアには、当日発表されるデータ以外のデータは入れないようにしてください。データのファイル名には、演題番号 (半角) に続き、発表者の氏名 (漢字) を必ず入れてください。例: X1-1\_京都太郎
6. 不意のアクシデントに備え、必ずバックアップデータをご持参ください。PC に取り込んだ発表データは、ご発表終了後、学会で責任をもって消去いたします。
7. 会場でご用意する接続コネクタは HDMI、もしくは D-sub15 ピンです。この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。事務局からの貸し出しはございません。またスクリーンセーバー、省電力設定、ログインパスワード等をあらかじめ解除しておいていただきますよう、お願いいたします。
8. Macintosh でプレゼンテーションデータを作成される方は、ご自身の PC をお持ち込みください。その場合、VGA もしくは HDI の変換アダプターもご持参ください。(アップル純正品またはアップル認定品を推奨します)
9. セッションの進行および演台スペースの関係上、「発表者ツール」は使用できません。発表

原稿が必要な方は予めプリントアウトをお持ちください。

10. すべてのセッションのご発表時に必ず利益相反（COI）に関するスライドを 1 枚目に提示してください。

## 使用言語

原則として英語。

ただし、ランチョンセミナー、アフタヌーンセミナーとポスター発表は日本語も可。

## 発表形式

1. 現地開催です。ライブ配信は行いません。
2. 第 1 会場（Room D）のみリモート登壇可能です。
3. 第 2 会場（Room C-1）で開催される YIA 審査講演および若手シンポジウムは、現地開催ですが、事前にご提出いただいた発表データを上映後、現地で質疑応答いただきます。
4. ポスター会場（Room E）は現地開催のみです。
5. 特別講演、会長講演、シンポジウム 1、2、3、若手シンポジウムおよび YIA 審査講演は、現地開催後、当日発表または事前に提出いただいた音声付き動画を、同意が得られた演題のみオンデマンド配信する予定です。

## 座長の方へ

1. ご担当セッション開始の 15 分前までに会場内の次座長席にご着席ください。
2. 各セッションの進行は座長に一任いたします。限られた時間内で発表が円滑に進むよう、ご配慮ください。

## セッション進行方法

1. セッション時間になりましたら、運営事務局にてセッション開始のご案内をいたします。
2. 上記案内終了後、座長の進行により、セッションを開始してください。
3. 発表終了後、座長の進行で質疑応答を実施して発表を終了してください。  
※質疑応答の内容・時間については座長に一任いたします。
4. 発表終了後、セッション内に次の演者がいらっしゃる場合には、座長は次の演者の発表開始を指示してください。  
※以降セッション内の演者全員の発表が終わるまで 3～5 を繰り返し
5. セッション内の全ての発表が終わったら、セッションを終了してください。